



「ベスト・ジョブ・イン・ザ・ワールド」キャンペーン

アイランドケアテイカー2次選考進出50名を発表

www.islandreefjob.com

クイーンズランド州観光公社（クイーンズランド州ブリスベン CEO：アンソニー・ヘイズ）では「アイランドケアテイカー（島の管理人）」の採用に1月11日（日）から2月22日（火）までの約1ヶ月半の公募を経て、3月2日ついに2次選考に進む候補者50名を発表した。

50名のうち、日本からの応募者で選ばれたのは以下の通り。

Karyna Wallace

<http://www.islandreefjob.com/Karyna>

Sam Miyano Pitt

<http://www.islandreefjob.com/Sam>

Mieko Kobayashi

<http://www.islandreefjob.com/Mieko>

世界22カ国（米国、カナダ、ドイツ、英国、ロシア、スウェーデン、オランダ、フランス、ギリシャ、アイルランド、インド、中国、日本、韓国、インドネシア、シンガポール、マレーシア、台湾、グアム、ニュージーランド、ケニア、オーストラリア）から、34,684名の応募があり、中には慈善基金団体職員やダンスインストラクター、調理師、ラジオパーソナリティ、科学者、冒険家、翻訳家、理学療法士、学生、ジャーナリスト、カメラマンなど、様々な職歴を持つ候補者50名が選ばれた。

選考はクイーンズランド州観光公社、民間人材会社により行なわれ、

仕事への「動機」と「プロフェッショナルな姿勢」そして「適性」といった要素を持ち合わせた50名が選出された。全候補者の応募ビデオと情報は www.islandreefjob.com にて閲覧が可能。

今回発表された50名のうち最終面接に進む11名のうち、1名はワイルドカード人気投票によって、10名はクイーンズランド州観光公社によって選ばれる。





会社により選出される10名とワイルドカード候補者1名は、5月初旬最終審査が行なわれるハミルトン島へ赴き、審査最終日となる5月6日にはアイランドケアテイカーが発表される。

アイランドケアテイカーの任務開始日は7月1日となる。

このアイランドケアテイカーはハミルトン島に住み込み、グレートバリアリーフの島々を探検するユニークな仕事。6ヶ月の契約で15万豪ドルが支給される。

応募開始以降、テレビ、ラジオ、新聞などの様々な形のメディアにて報道され、インターネットの様々な掲示板やコミュニティサイトでも話題になった結果およそ7000万豪ドル以上のPR効果を上げた。

アイランドケアテイカー今後の採用日程

サイトビューアーによる人気投票:2009年3月2日～3月24日

一般閲覧者はワイルドカード選出枠1名に最も適していると考える人物に投票を行なう事が出来ます。ワイルドカード選出枠で最大得票数を獲得した候補者はオーストラリア・ハミルトン島で行なわれる最終面接への切符が確定します。



最終面接進出10名とワイルドカード枠1名の発表:2009年4月2日

5月初旬、オーストラリア・ハミルトン島で行なわれ最終面接へ参加する11名の発表



オーストラリア・ハミルトン島での最終審査:2009年5月3日～6日

実際の勤務地であるグレートバリアリーフへ候補者11名が赴き、面接やアクティビティ参加を通して、最適任者が選出する4日間の最終審査



アイランドケアテイカー発表:2009年5月6日午後

豪州のメディアによる発表と専用サイト www.islandreefjob.com にて公開



アイランドケアテイカー就任・任務開始:2009年7月1日

契約終了となる2010年1月1日まで6ヶ月間任務に従事

ベストジョブに関する詳細については専用サイト www.islandreefjob.com をご覧下さい。

